

年頭の  
ごあいさつ

## 次の50年に向かって 確かな一歩を踏み出す年に

安城市長 杉浦正行



市民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。平成15年の輝かしい新春を迎え、皆さまのご健勝とご多幸を心からお慶び申し上げます。

さて、我が国の経済は、個人消費の低迷、失業率の増加等の中、大変厳しい状況となっております。政府の日本再生に向けた政策展開の効果と米  
国経済の改善の取り組みにより、経済構造は、回復に向けて動きだすものと期待しておりましたが、記録的な株価の下落や不良債権の処理問題等により立ち直りが遅れ、行財政運営は一層厳しいものとなっております。また、地方分権一括法の施行により、国の関与や規制が緩和され、地方公共団体が担う責務はますます増大しております。

昨年は、市民の皆さまのご協力により、三河安城小学校の開校を始め、二本木保育園や北部公民館体育施設も完成することができました。また、市制施行50周年を記念して「人・まち・環境」みなぎる健康 あふれる笑顔」をキャッチフレーズに多彩な記念事業を実施してまいりました。

本年は、芸術文化の拠点整備として、(仮称)市民ギャラリー・歴史博物館展示収蔵庫の完成を予定しております。また、土地区画整理事業、下水道整備事業などの都市基盤整備や市内医療機関の移転支援など大型プロジェクトの推進のほか、地震対策、地域福祉センター建設事業の推進、乳幼児医療費無料化拡大、子育て支援や少人数教育など、きめ細かな政策の推進にも努めてまいります。これらの事業の実施にあたりましては、徹底した行財政の効率化や合理化を図り、信頼と責任ある市政を進め、第6次総合計画で定める都市像「うるおいと活力にみちた創造性あふれるまち」の実現に向け一層の努力をする所存でございます。結びに、皆さまのご多幸とご発展を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。

## 市民の皆さまの負託に応え より豊かで住みよい安城に

安城市議会議長 都築光哉



市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成15年の新春を迎え、謹んで皆さまのご健勝を心からお喜び申し上げます。また、日ごろは市議会に對しまして温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、三河安城小学校の開校や二本木保育園の開園、あんくるバス(市内循環バス)の路線の拡大を図るとともに、21世紀を展望した「地球にやさしい環境都市」への取り組みや、第6次安城市総合計画に基づく本市の目指す都市像「うるおいと活力にみちた創造性あふれるまち」の実現に向けて諸施策を進めてまいりました。

さて、我が国の経済は、失業率や企業倒産がいまだ高水準で推移しており、加えて個人消費の低迷や設備投資の減少など、先行きの不透明感も根深く、依然として景気回復を実感できる状況にはありません。IT化の推進や新規産業の創造などによる経済社会の構築、少子・高齢社会への対応、教育改革、環境問題への取り組みなど、将来にわたる繁栄と発展のために、大きな構造改革が迫られております。

一方、地方行政は、地方分権一括法施行に伴い、地方公共団体が自主性・自立性を高め、個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現することが期待されております。このためには自己決定・自己責任の原則に基づき、地域内の諸課題に積極的に取り組んでいく必要があります。

市議会といたしましても、心を新たに、市民の皆さまの負託に応えるべく、きめ細かな活動をするとともに、より豊かで住みよい街づくりを目指し、なお一層努力してまいりたいと存じます。結びにあたり、市民の皆さまには、ご健勝で良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。